

## 平成24年度第12回教育研究評議会 議事要旨

日時 平成24年10月3日（水）15時33分開会

場所 第1会議室

出席者 19名

山本学長，和田理事（総務・財務担当副学長），大矢理事（教育担当副学長），奥田副学長，鈴木評議員（言語センター長），平沢評議員（情報処理センター長），穴沢評議員（国際交流センター長），寺坂評議員（経済学科長），持田評議員（社会情報学科長），岡部評議員（一般教育系学科主任），小田評議員（現代商学専攻長），近藤評議員（アントレプレナーシップ専攻長），横田評議員（経済学科教授），金評議員（商学科教授），林評議員（企業法学科教授），中村（隆）評議員（社会情報学科教授），上野評議員（一般教育等教授），山本（久）評議員（言語センター教授），瀬戸評議員（アントレプレナーシップ専攻教授）

公欠者 3名

李評議員（ビジネス創造センター長），プラート評議員（商学科長），多木評議員（企業法学科長）

欠席者 0名

議事に先立ち，事前に配付している前回（9月27日）開催の平成24年度第11回教育研究評議会の議事要旨の確認が行われた。

### 報告事項

#### 1. 平成24年12月期勤勉手当における評価基軸について

山本学長から，平成24年12月期勤勉手当における評価基軸について，報告資料1に基づき，報告がなされた。

##### 【山本学長報告要旨】

- ・本件については，本年12月期の教員の勤勉手当に係る成績率の決定にあたり，本学の取扱い基準である『国立大学法人小樽商科大学における職員の勤勉手当に係る成績率の決定等に関する取扱い基準』（平成10年5月21日学長裁定）に基づき，報告資料1のとおり，評価基軸を決定したので報告するものである。
- ・同評価基軸の「Ⅰ．勤務成績が特に優秀な職員」の②及び「Ⅱ．勤務成績が優秀な職員」の①，⑥の具体的な選考にあたっては，学科長等からもご意見を伺いたいのので，協力願いたい。

#### 2. その他

山本学長から，教員の人事制度等に関する諸課題について検討するため，新たに，教育研究評議会の下にワーキング・グループを設置することを考えている旨，報告があった。

### 【山本学長報告要旨】

- ・設置の目的については、教員の人事制度等に関する諸課題について検討するためである。
- ・課題については、現状では、（１）名誉教授の称号授与に関しての審査機関の設置に関する事、（２）特認教授の称号付与の期間に関する事、（３）サバティカル制度に関する事、以上の三つの事項を想定している。
- ・これらの課題について検討するため、評議員により組織する教員人事制度検討ワーキング・グループを設置したい。
- ・ワーキング・グループの構成員については、決まり次第、本評議会に提案することにした。

### 次回の会議日程

次回の教育研究評議会は、10月17日（水）に開催する予定である。

以 上